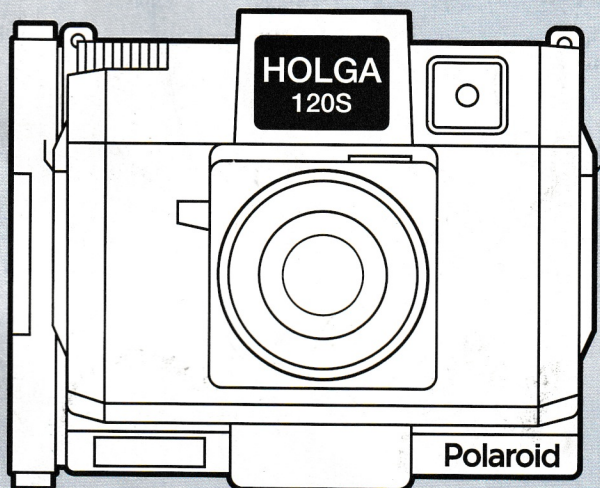


HOLGA by Polaroid

Official Guide

version 2.0

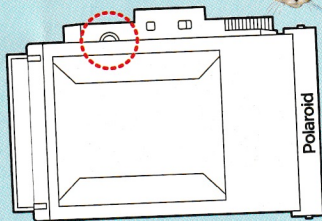


1 心の目で見える。

HOLGA by Polaroidの問題点、それはファインダーが見えないこと。
誰でも最初はとまどいます。しかし、それでもHOLGAで傑作を撮ってる
人はたくさんいるわけで、つまり勘とか想像力で何とかなるってことです。

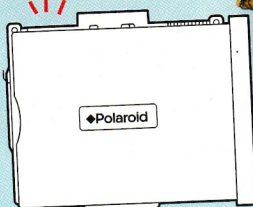
HOLGA Iでは…
ファインダーが半分ほど
隠れています。

ひとい
ニャー



HOLGA IIIでは…
ファインダーが完全に
隠れています。

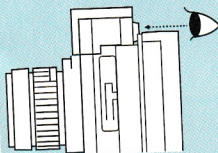
ひとあき
ワン!



で、対処方法は

HOLGA I の場合

頑張ってファインダーを
のぞく。(できるだけ水平
な位置からのぞくこと)



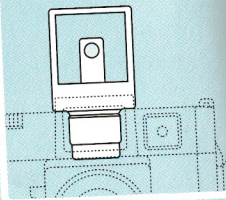
HOLGA I・III 共通

ファインダーを見ないで
撮る。近距離な
ら、たいてい
OKです。



HOLGA IIIの場合

HOLGA III 専用ファイン
ダーを使う。希望小売価
格(税込)¥1,050



2 暗さを知る。

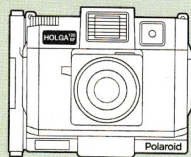
ああ～、なんか暗いんだよねえ。もっと明るくいこうよ、バツと明るくさ。と言われても困ります。暗いのもまた個性なんですから。いや、私のことじゃなくて、HOLGAのレンズと内蔵フラッシュの話ね。こんな感じで。



撮影距離1m



撮影距離1.5m



1m離れないとピントが合わないのに、1m離れると内蔵フラッシュでは頼りない、という衝撃の事実! どうする熊さん!?

オフィシャルガイド的裏ワザ!

補正レンズの使用時、ピントが合うのは1m～です。しかし、補正レンズを外すと約35cmで接写できるのです(接写しかできませんが)。明るくなりすぎる場合は、フラッシュをディフューズ(発光部分をトレーシングペーパーなどで覆う。ティッシュやポラロイドフィルムの白タブでも代用可)してください。

タイプ89フィルムで撮影 ▶



3 暗さを克服する。

頼りない内蔵フラッシュのHOLGA120SFで暗い場所を写す方法もあります。だから「暗い」と言われても負けないで！ きっと幸せになれる日が。



◀ シャッターを数回押す。

つまり、多重露光。カメラを固定してシャッターを何度も押せば、お好きなだけ明るくできます。お金もかかりません。

★左の作例はシャッター5回押し



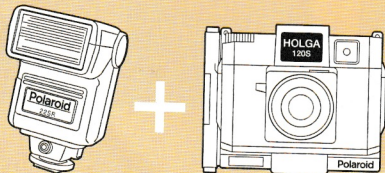
▶ タイプ87フィルムを使う。

ポラロイドには、感度がISO3000という飛び道具級の白黒フィルムがあります。これならほら、内蔵フラッシュだけでも、ご覧の通り。物陰に隠れていてもバレてしまいます。

★明るすぎる場合は、フラッシュをディフューズしてください。

常識的に考えると…

X接点付のHOLGA120Sに、市販のストロボを取付ければ、暗さの問題は解決するはず（たまにシャッターとストロボが同調しないこともあります）。右のイラストはポラロイドの22SRストロボ。希望小売価格（税込）¥10,290



ここだけの話、HOLGAの本体からレンズを外し、レンズの裏に付いているリングをはがすと、写りが明るく（絞りが開いた状態に）なります。

4 ポラ的アート技法

ポラロイド写真を使った、ユニークなアート技法を試してみませんか？
タイプ88フィルムなら、こんなことができます。



★エマルジョントランスファー

プリントの乳剤(画像の薄膜)部分をはがして他の素材に転写する技法です。貼り付ける際に、乳剤を折ったり、重ねたりして変化を与えることにより、アート素材として活用の幅が無限に広がります。

●紙、キャンバス、布、ガラス、タイル、陶器などが使用できます。



★イメージトランスファー

現像途中でフィルムのネガとポジを引きはがし、ネガ部分を他の紙などに圧着して画像を転写する技法です。紙や布の風合いが反映された、水彩画のような画像に仕上がります。さらに乳剤を削ったり、絵の具などで着色したりといった加工も可能です。

●紙、布などが使用できます。

エマルジョントランスファーミニキット

希望小売価格(税込)¥4,809

エマルジョン/イメージトランスファーに必要なアイテムを揃えたキットです。4×5シート以下のサイズに対応。



これらの技法についての詳細は、日本ポラロイド産業映像部(TEL.03-3438-8886)までお問い合わせください。

5 ポラ+ネガの価値

タイプ85は、プリントを確認しながら8.3×8.6cm(HOLGAIの場合は6×6フォーマット)のネガが撮れる魔法のフィルム。160-180ライン/mmの超微粒子ネガは、大きく引き伸ばしてもディテールまで克明に描写します。



▲ネガ (HOLGAIで撮影)

プリント▶



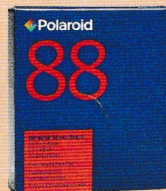
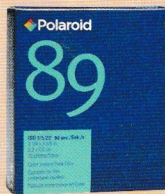
Type85
Positive/Negative



ネガは洗浄が必要です。こちらをどうぞ。
クリアリングタンクPN-10
希望小売価格(税込)¥5,775

ネガの洗浄方法等についての詳細は、日本ポラロイド産業映像部(TEL.03-3438-8886)までお問い合わせください。

いい味出します、選べます。
 ポラロイド・ピールアパートフィルム80シリーズ



タイプ89

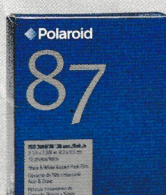
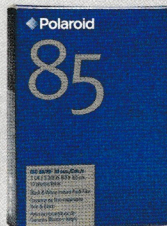
ナチュラルな発色のカラーフィルム。剥離後の乾きの速さも特長です。新開発のターボカラー乳剤。

- 感度：ISO100相当
- 現像時間：90秒(21-35℃)

タイプ88

暖かみのある色彩のカラーフィルム。油絵みたいに濃厚な写真が撮れます。伝統のER乳剤。

- 感度：ISO80相当
- 現像時間：60秒(21℃)



タイプ84

白黒フィルムの定番。どこことなくノスタルジックな雰囲気仕上がりです。

- 感度：ISO100相当
- 現像時間：30秒(24℃)

タイプ85

ネガが撮れる白黒フィルム。穏やかで繊細なグレーのグラデーションがGOOD。

- 感度：ISO80相当
- 現像時間：30秒(21℃)
- 要コーティング

タイプ87

超高感度! 室内でもくっきり撮れる白黒フィルムです。コントラストの高い画質も魅力。

- 感度：ISO3000相当
- 現像時間：30秒(24℃)

★製品の仕様・価格は予告なしに変更される場合があります。



日本ポラロイド株式会社

<http://www.polaroid.co.jp/>

Good Manner, Good Photo.

屋外で撮影する場合は、必ずゴミ袋を持参しましょう。

04.05AP

SHOOTING EXPERIENCE



Type
89

被写体の目線で撮るのは、写真の基本。この場合は犬の目線で。幸か不幸かファインダーが使えないので、カメラを低い位置で構えればOKです。



Type
84

映画「ネバーエンディングストーリー」に出てくるやつ。あれですよ。飛びます。すごくデカいし…。ごめん、うそ。白も黒もクッキリの作例でした。



Type
88

補正レンズを外した近接撮影の例。タイプ88のまったりした色が八重桜の濃さと絶妙にマッチして、ゆる〜い空気を醸し出しています。



Type
88

ソウル市内の本屋にて。じゃなくて日本です。しかも昼間の屋外。並んでいる本も普通の情報誌です。なのにあやしき満点。さすがHOLGA。

with "HOLGA by Polaroid"



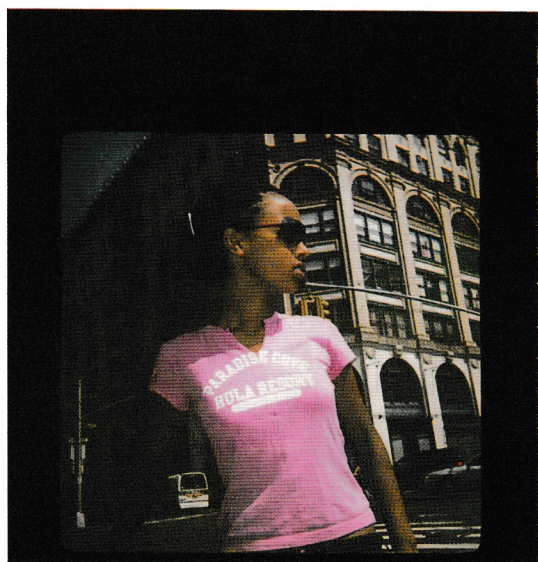
Type
89

古い建物は、HOLGAの得意分野。普通に撮るだけで、ノスタルジックな味わいが過剰に加わります。あなたが望むかどうかは別にして。



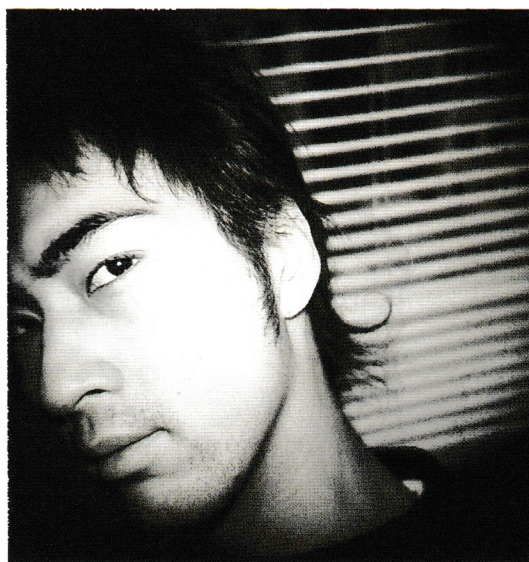
Type
89

HOLGAで描く諸行無常の世界。でも、毎年お花見が楽しめる特等席のお墓ですね。どうせ入るなら、こんなお墓がいいにやー。



Type
89

ハッセル風の黒枠が特徴的な、HOLGA Iの作例。ここまでシャープかつ鮮明に撮れるんですよ。ちなみに人物に向けて内蔵フラッシュを使ってます。



Type
87

補正レンズを外して、タイプ87のドライな画質で自分撮り。俺ってさあ、実はドライなヤツなんだよね、などと自分語り。